



GLIDiC Sound Air TW-6000  
かんたんガイド

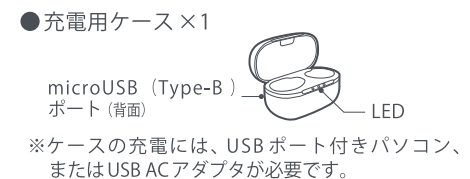
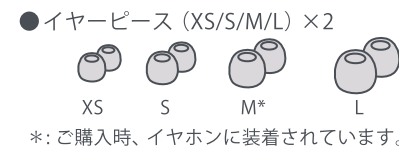


## 本製品の特長

- 耳への負担を軽減  
イヤホン本体はカスタムイヤホンメーカー「カナルワークス」監修のミニマム設計で、快適なフィット感を実現
- コンパクトケース  
ミニバッグでのお出かけ時も気にならない、小さなケースサイズ
- Fast Charge  
わずか10分間ケースに入れておくだけで約1時間連続使用できる急速充電機能
- かんたん電源 ON/OFF  
ケースから取り出すだけで自動で電源ON。ケースに収納すると自動で電源OFFになり充電を開始

1

## パッケージの中を確認する

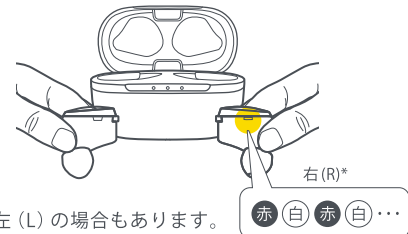


- 充電用ケーブル ×1
- かんたんガイド ×1 (本書)
- 取扱説明書/保証書 ×1

2

## 登録 (ペアリング) ・接続する

- ①左右のイヤホンを充電用ケースから取り出す  
※モノラル使用の場合でも、初回は同様の手順で左右のイヤホンを登録・接続してください。



- 自動で登録モードに入ります。  
▶▶▶ 右イヤホンから登録モード開始のサウンドが鳴ります。

- ②対応機器で、登録・接続操作をする  
＜スマートフォンでの操作例＞

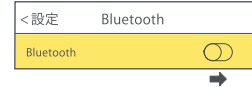
※お使いの環境により、手順や表示が異なります。  
※Bluetooth設定画面で表示されるイヤホン名が、「Headset」と表示されたり、末尾の「R」/「L」が本書とは逆に表示されたりする場合があります。

3

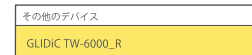
1. ホーム画面で、[設定] をタップする



3. [Bluetooth] を [オン] にする



4. [GLIDiC TW-6000\_R] をタップする



- 登録が完了すると、対応機種種の画面に接続完了など表示され、LEDが赤・白の点滅から白のみの点滅に変わります。

- ▶▶▶ 接続完了のサウンドが鳴ります。

4

5. ペアリング要求のメッセージが表示されたら、[ペアリング] をタップする



次のように表示されたら登録・接続完了です。



- 2回目以降は、左右両方のイヤホンを充電用ケースから取り出すと、自動的に「R」または「L」に再接続されます。またどちらか片方のみのイヤホンを取り出している、モノラルとしてお使いいただけます。

5

? 登録・接続の手順を誤った  
同梱の「取扱説明書」の「登録情報を削除したい (リセット)」に従って、リセットしてからやり直してください。

? 使っている機器での登録・接続の手順がわからない  
お使いの機器によって、手順は異なります。SoftBankの機種をお使いの場合、下のQRコードを読み込み、ソフトバンクセレクションのWebサイトで手順を確認してください。



<https://www.softbankselection.jp/bt/>

SoftBank以外の機種をお使いの場合、お使いの対応機種種の取扱説明書をご覧ください。

6

Enjoy

## 通話をする

多機能ボタンで操作します。

通話	左 (L)	右 (R)
電話を受ける	どちらかを1回押す	
通話終了/着信拒否	どちらかを長押し	
割込通話*を受ける	1つめの通話を終話：どちらかを長押し 1つめの通話を保留：どちらかを1回押す	

\*:割込通話サービス契約時のみ使用できます。

7

## 音楽再生/音量調整をする

多機能ボタンで操作します。

※お使いの機器やOSにより動作が異なります。

音楽	左 (L)	右 (R)
再生/停止	どちらかを1回押す	
曲送り*1	—	長押し(2秒)
曲戻し*2	長押し(2秒)	

\*1:曲送りは、次の曲の頭出しをします。

\*2:曲戻しは、前(または再生中)の曲の頭出しをします。

音量	左 (L)	右 (R)
音量上げる	—	2回押す
音量下げる	2回押す	—

8

## Siri/音声コントロールを使う

Siriや音声コントロールを搭載している機器をご使用時、音楽停止中や待機中(接続中)に多機能ボタンで本機能を使用できます。

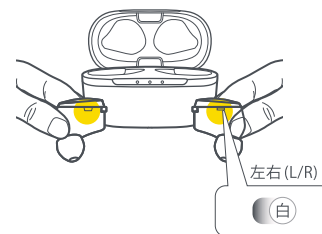
※Siriが起動しない場合、iPhone/iPadの[設定]でSiriをオンにします。

音声コントロール	左 (L)	右 (R)
起動/終了	どちらかを3回押す	

9

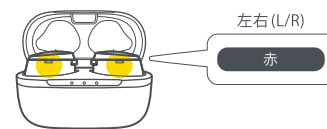
## 電源を入れる/切る

- 電源を入れる  
イヤホンを充電用ケースから取り出す



10

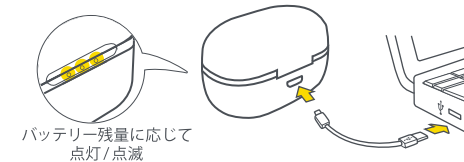
- 電源を切る  
イヤホンを充電用ケースに収納する



イヤホンの充電が始まります。

## ケース/イヤホンを充電する

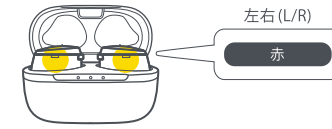
- 充電用ケースを充電する  
充電用ケーブルを背面に接続する



※イヤホンを収納した状態で、充電用ケースとイヤホンを同時に充電することもできます。

※充電用ケースが満充電になると、LEDが消灯します。

- イヤホンを充電する  
充電用ケースに収納する



※イヤホンが満充電になると、消灯します。

11

## イヤホンのバッテリー残量を確認する

- LEDで確認する  
バッテリー残量が少ない場合、白の点灯/点滅が赤の点灯/点滅になります。

※登録モード中とリセット時は赤と白で点滅します。



- スマートフォン/タブレットで確認する  
※一部のスマートフォン/タブレットのみ。

・ステータスバー



・通知センター



表示例

12

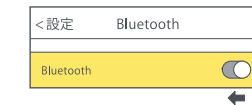
## 再接続する/接続解除する

- 再接続する  
2回目以降は、イヤホンを充電用ケースから取り出したときに自動的に再接続されますが再接続されない場合、対応機器で以下の操作をします。  
操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、一覧で[GLiDiC TW-6000\_R]または[GLiDiC TW-6000\_L]をタップ



- 接続解除する  
対応機器で接続解除の操作をします。

操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、[Bluetooth]を[オフ]にする



13

## 本製品の詳しい使い方



同梱の「取扱説明書」をご覧ください。  
 ・複数台の登録手順  
 ・LEDの見方  
 ・困ったときには  
 など

### ⚠ 注意

本製品は、防水対応ではありません。雨の日に使用したり、ぬらしたりしないでください。万一ぬれてしまった場合は、すぐに使用を中止してください。

2020年2月発行

421D002

14